

大津小便り

平成二十八年
八月二十四日(水)
文責 吉良智恵美

前期後半スタート・二十二日・月

例年より三日早く、前期後半がスタートしました。猛暑に次ぐ猛暑の夏休みでしたので、子どもたちの登校の様子が心配でしたが、全体的には、元気に登校してくれました。

ただ一部には、夏休み前よりトーンダウンしている子どももいるようです。今週中には、生活のリズムを取り戻してほしいと思います。

「早寝・早起き・朝ごはん」が基本です。さて、この夏のリオ・オリンピックでは日本代表選手が大活躍しました。例を挙げると、きりが無いほどですが、この成果を受けて、いよいよ四年後には、東京オリンピックが開催されます。卓球で活躍した伊藤選手は、十五歳でしたから、ちょうど十歳になる四年生以上の子どもたちは、四年後の東京オリンピックでは、代表選手になれるくらいの年齢になります。実際に、オリンピックの代表になる、ならないは別にしても、日本を代表するような年齢になっていくのだと思うと、子どもたちの未来がまぶしく感じます。

四月の熊本地震の傷跡は深く、復旧・復興には、まだまだ時間が掛かると思いますが、蒲島知事が唱える「ビルド バック ベター」(創造的復興)に向け、創造性と行動力を発揮できる子どもたちを育てていきたいと思えます。ちょうど、東京オリンピックを迎える二〇二〇年は、学校教育の基本になる学習指導要領が改訂される年でもあります。

二十二日の朝、先生方には、子どもたちの被災が、「学びのマイナス」にはならないように、しっかりと学習を保障していくことをお願いしたところです。「何をどのように学んだか」という学び方や「何ができるようになったか」という子どもサイドに立った学力の検証が強調されている新しい学習指導要領

約一年三ヶ月ほどの「新大津小ホームページ」のアクセス数は一日に、60080回位で伸びています。今後も内容の充実を図ります。是非、見て下さい。

ですが、これは、本校の「生活数理」が大事にしている理念と重なる部分が多いのです。夏休みの教職員研修会で、講演をされた文科省の方も、本校の「生活数理」の捉え方について高く評価してくださいました。つまり、新しい学習指導要領に係り、本校においては、三年間のアドバンテージがあるということでもあります。

今年の十一月の公開授業研究会を経て、いよいよ、来年度が本発表になります。職員一体となって、「生活数理」を深めていきたいと思っています。保護者の皆様にも、どうぞ、「生活数理」の授業参観等をお願いします。

皆さん、おめでとうございます。

さて、夏休み前から今日まで、本校児童もオリンピックに負けない頑張りで、表彰等を受けているようです。紹介します。

一 菊池郡市硬筆展・特選・敬称略
一年(中村藍彩・藤本悠叶・宮崎佑実 久保美月)

二年(天野スミレ・鈴木こはる・松岡伶奈 崎本彩夏・西田敦人子)

三年(坂本綺星・坂本芽生・穴井愛染)
四年(伊達尚・西田拓子)

五年(月尾梨香)
二 ミニバスケット部(女子)

郡市夏季大会フレンドリーシップの部優勝
三 大津町児童発表大会

優秀賞・六年(山本歩実)・町代表
四 全国剣道大会

優勝(六年浦川颯心・五年浦川廉心)
準優勝(六年太田家洋大・六年山崎健慎)

城北地区水泳競技大会
五 小学校五年クラス50メートルバタフライ
第一位(四年・坂本蓮)

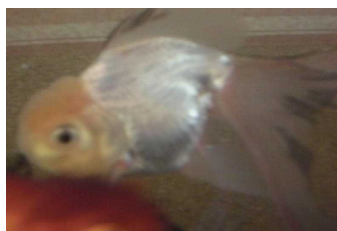
※現在、分かっている分です。



授業風景(六の一)・夏休み明けですが、集中しています。

おめでとうございます
本校の中島彩美養護教諭が、この度、結婚され、名字が、「園木」になられました。夫になられた方は、西合志中学校にお勤めです。・・・本当に、おめでとうございます。
めでたし、めでたし。

お見舞いメッセージ
夏休み中に、兵庫県明石市立朝霧小学校の児童会から、本校児童へお見舞いのはがきと千羽鶴などが届けられました。届けて頂いたのは、本校出身という有持(ありもち)先生。傷ついた母校やふるさとに心を痛め、児童会と共に、今回のメッセージを届けてくださいました。吹田団地内にご実家があり、そこも被災されたと聞きました。本校児童会が全校児童に伝え、返事を書きます。



「不思議です」・・・右写真・・・
職員玄関の水槽にいる「青文魚」という種類の金魚。黒出目金と同じ位真っ黒だったのに、夏休み前から白くなり出し、とうとう、真っ白(銀色)に変身してしまいました。頭のぶよぶよだけが、薄いオレンジです。こんなことって、あるんでしょうか？

